

# 5月の農薬

No. 2 - 1

平成27年5月1日

水稲箱処理剤の使用においては、MBI-D剤（ウイン、デラウス、アチーブ）いもち病耐性菌の発生拡大が懸念されますので、対策剤の使用をご指導してください。

## 水稲

葉いもちの予防は箱処理剤で・長期持続型いもち害虫同時防除箱処理剤で本田での防除回数が削減できます。

農薬名 (処理時期)	規格	譲渡書	主な対象病害虫	使用方法・使用量等
ブイゲットフェルテラ粒剤 (緑化期～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネアオムシ (フタオビコヤガ) ニカメイチュウ	・箱当たり50gを均一に散布し、茎葉に付着した薬剤が落下する程度に灌水する。 ※規定量をしっかり処理しないと効果・残効に影響するため、しっかり【50g/箱】処理いただきますよう指導をお願いいたします。
Dr.オリゼフェルテラ粒剤 (緑化期～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ (ツマグロヨコバイ)	・各薬剤共、1kg入り1袋で苗箱20枚分の量となる。 ・軟弱徒長苗では葉害の恐れがあるので、使用を避ける。 ・漏水田、砂質土壌、未熟堆肥多用田では使用を避ける。 ・薬剤を選定する場合は、圃場の発生病害虫を確認のうえ薬剤を選定する。
スタウトダントツ箱粒剤 (播種時(覆土前)～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ	・移後はすみやかに灌水状態にする。 ・薬剤処理した苗は予備苗としない。 ・県内において「ウイン・アチーブ・デラウス」に耐性菌を有するいもち病の発生が認められているため、これら薬剤の使用を控える。
ブイゲットプリンス粒剤6 (緑化期～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ	育苗箱からこぼれた場合や薬剤処理後の灌水によって、農薬成分が土壌に残留し、後作物で栽培した野菜に吸収され適用外成分として検出されることがあるので、後作で野菜を栽培するハウス内では以下の事項を厳守する。 1. 水稲育苗箱施用薬剤を処理した苗の育苗は行わない。 2. 水稲育苗箱施用薬剤は処理しない。
Dr.オリゼプリンス粒剤6 (緑化期～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ	
Dr.オリゼプリンスアドマイヤー粒剤 (移植2日前～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ	
嵐プリンス箱粒剤6 (播種時(覆土前)～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 イナゴ類 ニカメイチュウ	
ブイゲットアドマイヤー粒剤 (移植2日前～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ	
嵐ダントツ箱粒剤 Dr.オリゼダントツ箱粒剤 デジタルコラトップアクタラ箱粒剤 (移植3日前～移植当日)	1kg	-	葉いもち イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ニカメイチュウ ツマグロヨコバイ	

## イネミズゾウムシ対策

薬剤の種類は発生する害虫に応じて、使用するようにしましょう。

処理時期	農薬名	規格	譲渡書	処理量	主な対象害虫					
					イネミズ	イネドロ	イナゴ	ニカメイ	ウンカ類	ツマグロヨコバイ
本田期	シクロバック粒剤	60g×10	-	60g×10/10a	○	○	○	-	-	-
	トレボン粒剤	2kg	-	2kg/10a	○	○	○	○	○	○

一 薬害が出る恐れがあるので、次の事項に注意すること

- 軟弱徒長苗には使用を避ける。
- 本田が砂質土壌及び、漏水の大きいところでは使用しない。
- 茎葉に付着した薬剤は払い落とす。(茎葉がぬれている時は、露を払い落してから処理する)
- 移植後はすみやかに灌水する。また、箱処理剤を使用した苗は予備苗としない。

## 水稲除草剤

止水管理7日間の徹底をお願いします。

農薬名	規格	譲渡書	主な対象雑草	使用方法・10a当り薬量
ソルネット1キロ粒剤 マーシュレット1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ1葉期)	1kg	-	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ	・1kg/10aを均一に散布する。 ・砂質土壌や漏水の大きな水田(2cm/日以上)では使用を避ける。 ・3～5cmの湛水状態で使用し、7日間は止水する。
キルクサ1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ1葉期) ベクサー1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ発生始期)	1kg	-	水田一年生雑草 マツバイ	・極端な浅植え水田では使用を避ける。 ・いずれの薬剤も、初期の抵抗性アゼナ類に対し効果が高い。
エリジャン乳剤 (移植直後～ノビエ1葉期)	500ml	-	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ	・300ml/10aを均一に散布する。 ・砂質土壌や漏水の大きな水田(3cm/日以上)では使用を避ける。 ・7日間は止水する。
メテオフロアブル (移植直後～ノビエ1葉期)	500ml	-	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ	・500ml/10aを均一に拡散させるため、幅が20m以上のほ場では畦畔からと、ほ場内から散布を行う。 ・3～5cmの湛水状態で使用し、7日間は止水する。
※ピラクロンフロアブル (移植直後～ノビエ1.5葉期)	500ml	-	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ オモダカ	

農薬名 (散布時期)	規格	譲渡書	主な対象雑草	使用方法・10a当り薬量
※ポデーガードジャンボ (移植後5日～ノビエ2.5葉期) ※ゲットスタージャンボ (移植後5日～ノビエ2.5葉期) ※バッチリジャンボ (移植直後～ノビエ2.5葉期)	10パック(400g) 10パック(300g) 10パック(400g)	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヘラオモダカ・ヒルムシロ セリ・(アオミドロ 藻類による表層はく離)	・10パック/10aを概ね均一に投げ込む。 ・藻や浮き草が多発しているほ場では、拡散が不十分となり、効果が低下するので使用しない。
※カチボシ1キロ粒剤75 (移植後5日～ノビエ2.5葉期) ※ゲットスター1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ2.5葉期) ※バッチリ1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ2.5葉期) ※ヤイバ1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ3葉期) ※コメット1キロ粒剤 (移植後5日～ノビエ2.5葉期) ※ピクトリーZ1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ3葉期)	1kg	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヘラオモダカ・ヒルムシロ セリ・(アオミドロ 藻類による表層はく離)	・1kg/10aを均一に散布する。 ・軟弱苗、極端な浅植え、浮き苗の多いほ場では使用を避ける。 ・抵抗性アゼナ類にはいずれかの薬剤を中心に使用する。
※ヤイバ豆つぶ250 (移植後3日～ノビエ2.5葉期)	250g	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヘラオモダカ・ヒルムシロ セリ・(アオミドロ 藻類による表層はく離)	・250g/10aを畦畔より額縁散布する。 ・砂質土壌および、漏水田、軟弱苗、極端な浅植えや、根の露出したほ場では使用しない。 ・藻や浮き草が多発しているほ場では、拡散が不十分となり、効果が低下するので使用しない。
※ゲットスターフロアブル (移植後5日～ノビエ2.5葉期) ※バッチリフロアブル (移植直後～ノビエ2.5葉期)	500ml	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヘラオモダカ・ヒルムシロ セリ・(アオミドロ 藻類による表層はく離)	・500ml/10aを畦畔より額縁散布する。 ・砂質土壌および、漏水田、軟弱苗、極端な浅植えや、根の露出したほ場では使用しない。
※トップガンGT1キロ粒剤75 (移植直後～ノビエ3葉期) ※シリウスエグザ1キロ粒剤 (移植直後～ノビエ2.5葉期)	1kg	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヒルムシロ・セリ オモダカ・アオミドロ 藻類による表層はく離	・1kg/10aを均一に散布する。 ・いずれの薬剤もノビエ3葉期までの登録がありますが、他の雑草の生育を考慮し、ノビエ2.5葉期頃までの使用をご指導ください。
※トップガンフロアブル (移植直後～ノビエ3葉期)	500ml	-	水田一年生雑草 マツバイ・ホタルイ ミズガヤツリ・ウリカワ ヒルムシロ・セリ・シズ アオミドロ 藻類による表層はく離	・砂質土壌、および、漏水田、軟弱苗、極端な浅植えや、根の露出したほ場での使用は避ける。 ・500ml/10aを畦畔より額縁散布する。

※太字の薬剤は抵抗性アゼナ類および抵抗性ホタルイに高い効果があります。

## ラ・フランス

(西洋なし)

アブラムシ・シンクイムシ類の重要な防除時期です。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 当り薬量	10a当り 散布量	備考
5月上旬 中旬 (落花一週間後)	モスピラン顆粒水溶剤	100g 250g	○	アブラムシ類 カメムシ類	4,000倍 25g	400ℓ 100g	地域の殺虫剤使用制限に準じて下さい。(訪花昆虫保護)
	マトリックフロアブル	500ml	-	ハマキムシ類	1,000倍 100ml	400ℓ 400ml	
	バイオマックスDF	335g 500g	-	ハマキムシ類	2,000倍 50g	400ℓ 200g	
	サムコルフロアブル10	200ml 500ml	-	ハマキムシ類 シンクイムシ類	5,000倍 20ml	400ℓ 80ml	
	フェニックスフロアブル	250ml 500ml	-	ハマキムシ類	4,000倍 25ml	400ℓ 100ml	
	ダイアジノン水和剤34	500g 1kg	○	(アブラムシ類) ハマキムシ類 シンクイムシ類	1,000倍 100g	400ℓ 400g	
	サイアノックス水和剤	500g 1kg	-	ハマキムシ類 シンクイムシ類			
	ダースパンDF	167g	○		3,000倍 33g	400ℓ 133g	
	スプラサイド水和剤	500g 667g	○	シンクイムシ類 カメムシ類	1,500倍 67g	400ℓ 268g	
	ベンレート水和剤	500g	-	胴黒 枯星 病病	2,000倍 50g	400ℓ 200g	
	トップジンM水和剤	500g	-		1,500倍 67g	400ℓ 268g	
	サンリット水和剤	250g	-	赤う ど 星 こ 病病	4,000倍 25g	400ℓ 100g	
オキシラン水和剤	500g 1kg	-	黒斑 細 星 菌 病病	500倍 200g	400ℓ 800g		

- 本資料は防除の一例です。気象条件や作物の生育状況をふまえ、県関係機関にご相談のうえ、現場に沿った適正な防除指導をお願いいたします。
- 農薬は登録内容が変更になる場合がございます。使用前に再度登録内容をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。



もっと近くに。

全農山形県本部 生産資材部

お問い合わせの電話番号 023-634-8157

FAX番号 023-634-8182

農薬はJAマークの製品を!

先入れ先出しの励行を!

# 5月の農薬

No. 2 - 2

平成27年5月1日

農薬の適正使用、ポジティブリスト制度の周知、農薬の使用基準を遵守し、飛散防止対策に留意しながら防除されるようご指導ください。訪花昆虫を保護するため、殺虫剤使用制限に準じて、ご指導ください。

## りんご

- ①落下後～6月上旬までは「さび果」や「生理落花」が発生しやすいので、薬剤の選定に注意する。
- ②摘果剤（マイクロデナポン）の使用については、使用時期、使用方法を誤まらないようにする。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 当り薬量	10a当り 散布量	備考	
落花直後 (5月中旬)	アンビルフロアブル	500ml	-	黒斑点落葉病 星落葉病 うろこ病	1,000倍 100ml	500ℓ 500ml	いずれか	
	サンリット水和剤	250g	-	同上	4,000倍 25g	500ℓ 125g		
	オーシャイン水和剤	100g 335g 500g	-	同上	3,000倍 33g	500ℓ 165g		
	トレノックスフロアブル	1ℓ 2ℓ	-	黒斑点落葉病 星落葉病	500倍 200ml	500ℓ 1,000ml		
	スプラサイド水和剤	500g 667g	○	(カメムシ類) (ギンモンハモグリガ) (アブラムシ類) ハマキムシ類	1,500倍 66g	500ℓ 333g		地域の殺虫剤使用制限に準じて下さい。(訪花昆虫保護)いずれかを散布する。
	ダーズバンDF	167g	○	同上	3,000倍 33g	500ℓ 167g		
	サムコルフロアブル10	200ml 500ml	-	ハマキムシ類 シンクイムシ類	5,000倍 20ml	500ℓ 100ml		
	フェニックスフロアブル	250ml 500ml	-	ハマキムシ類	4,000倍 25ml	500ℓ 125ml		
バイオマックスDF	335g 500g	-	ハマキムシ類	2,000倍 50g	500ℓ 250g			
落花15日後 (5月下旬)	トレノックスフロアブル	1ℓ 2ℓ	-	黒斑点落葉病 黒赤褐斑	500倍 200ml	500ℓ 1,000ml	混用	
	モスピラン顆粒水溶剤	100g 250g	○	アブラムシ類 リンゴワタムシ カメムシ類	4,000倍 25g	500ℓ 125g		
	ロブラール水和剤	100g 500g	-	斑點落葉病	1,500倍 66g	500ℓ 333g		

- ① サンリット水和剤およびトレノックスフロアブルは褐斑病に有効です。
- ② リンゴハダニの多い地域ではバロック・ピラニカのいずれかを散布する。(5月下旬)

薬剤による摘果 (JAの営農指導に準じて下さい)

マイクロデナポン水和剤85	500g	○	摘果	1,200倍 83g	350ℓ以上
---------------	------	---	----	---------------	--------

## ぶどう

- ①クロヒメゾウムシ防除は早めに。
- ②第1回のジベ処理は適期を逃さずに。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 当り薬量	10a当り 散布量	備考
展葉初期 (5月上・中旬)	サイアノックス水和剤	500g	-	フタテンヒメヨコバイ ブドウスカシバ (クロヒメゾウムシ)	1,000倍 100g	200ℓ 200g	いずれか 混用 デラウエア
	アドマイヤー水和剤	100g 500g	○	フタテンヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	ベストガード水溶剤	500g	-	同上	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	ベンコゼブフロアブル	500ml	-	同上	1,000倍 100ml	200ℓ 200ml	
	デランフロアブル	500ml	-	べととう病	1,000倍 100ml	200ℓ 200ml	
	ジマンダイセン水和剤	500g 1kg	-	同上	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	アドマイヤー水和剤	100g 500g	○	フタテンヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	ベストガード水溶剤	500g	-	同上	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	サイアノックス水和剤	500g	-	フタテンヒメヨコバイ (クロヒメゾウムシ)	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	マネージDF	100g	-	うどんこ病 黒とう病	5,000倍 100g	200ℓ 200g	
5月下旬	ベンコゼブフロアブル	500ml	-	黒とう病	1,000倍 100ml	200ℓ 200ml	いずれか 欧州種
	マネージDF	100g	-	同上	5,000倍 100g	200ℓ 200g	
	デランフロアブル	500ml	-	べととう病 腐病	1,000倍 100ml	200ℓ 200ml	
	テーク水和剤	250g	-	同上	1,000倍 100g	200ℓ 200g	
	ジベレリン	200mg	-	無核果	水2ℓ 200mg	浸漬10a 8~10箱	

- 1. 欧州種・うどんこ病・黒とう病の発生が多い園ではマネージDF5,000倍を使用する(展葉初期)。
- 2. アリエッティC水和剤はオリンピアに薬害の生ずる恐れがあるので使用しない。

## もも

- ①モモハモグリガの重点防除は落花直後です。
- ②前年、せん孔細菌病の多かった園では散布間隔を開けないように防除しましょう。
- ③灰星病と黒星病の防除は必ず実施しよう。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 当り薬量	10a当り 散布量	備考
5月上旬 (落花直後)	ノーマルト乳剤	500ml	-	モモハモグリガ	2,000倍 50ml	300ℓ 150ml	花ぐされ多い園ではさらに散布する。
	ウララDF	250g	-	アブラムシ類	2,000倍 50g	300ℓ 150g	
	マイコシールド	500g	-	せん孔細菌病	2,000倍 50g	300ℓ 150g	
	ロブラール水和剤 スミレックス水和剤	100g 500g	-	灰星病	1,500倍 66g	300ℓ 200g	
5月中旬・下旬	サルファーゾル	1ℓ	-	黒星病	400倍 250ml	400ℓ 1,000ml	いずれか 混用散布(殺虫剤も含む)
	トップジンM水和剤	250g 500g	-	黒星病	1,500倍 67g	400ℓ 268g	
	デランフロアブル	500ml	-	灰せん孔細菌病 黒星病	600倍 166ml	400ℓ 666ml	
	マイコシールド	500g	-	せん孔細菌病	2,000倍 50g	300ℓ 150g	
	ダイアジノン水和剤34	500g 1kg	○	シンクイムシ類 ハマキムシ類 (アブラムシ類)	1,000倍 100g	400ℓ 400g	
	サイアノックス水和剤	500g	-	同上	3,000倍 33g	400ℓ 133g	
	ダーズバンDF	167g	○	同上	2,000倍 (50g)	400ℓ 200g	
	バイオマックスDF	335g 500g	-	ハマキムシ類	4,000倍 (25ml)	400ℓ 100ml	
	フェニックスフロアブル	250ml 500ml	-	同上	4,000倍 (25ml)	400ℓ 100ml	

## おうとう

- ①カイガラムシ1回目の防除時期は5月下旬～6月上旬です。
- ②早生種の収穫前日数に留意し防除しましょう。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 当り薬量	10a当り 散布量	備考	
満開3日後 (5月上旬)	サンリット水和剤	250g	-	灰幼果菌核病	2,000倍 50g	500ℓ 250g	混用	
	オーソサイド水和剤80	250g 500g	-	炭そ星病	800倍 125g	500ℓ 625g		
	バイオマックスDF	335g 500g	-	ハマキムシ類	2,000倍 50g	500ℓ 250g		訪花昆虫保護に留意
満開15日後 (5月中旬)	スコア顆粒水和剤	250g 335g	-	同上	2,000倍 50g	700ℓ 350g	いずれか	
	パスワード顆粒水和剤	500g	-	灰星病	1,500倍 66g	700ℓ 466g		
	バルコート水和剤	100g 500g	-	同上	1,000倍 100g	700ℓ 700g		
	オーソサイド水和剤80	250g 500g	-	灰炭そ病	800倍 125g	700ℓ 875g		
	アクタラ顆粒水溶剤	100g 500g	-	カメムシ類	2,000倍 50g	700ℓ 350g		訪花昆虫巣箱撤去後
	スプラサイド水和剤	500g 667g	○	ショウジョウバエ類 カメムシ類	2,000倍 50g	700ℓ 350g		単用散布
	5月6月上旬	ダニサラバフロアブル	500ml	-	ハダニ類 (収穫前日まで)	1,000倍 100ml		700ℓ 700ml
5月下旬	オーソサイド水和剤80	250g 500g	-	(灰炭せん孔)病	1,000倍 100g	700ℓ 700g	混用	
	トップジンM水和剤	250g 500g	-	灰幼果菌核病 せん孔病	1,500倍 66g	700ℓ 466g		
	オンリーワンフロアブル	250ml	-	灰炭そ病	2,000倍 50ml	700ℓ 350ml		
	スプラサイド水和剤	500g 667g	○	ショウジョウバエ類 カメムシ類 カイガラムシ類	2,000倍 50g	700ℓ 350g		単用散布